

令和7年度後期チャレンジリーグ戦

試合詳細

関大7-3近大

【11月16日(日) 近畿大学生駒総合グラウンド 試合開始10:27 終了13:16 試合時間 2時間49分】

〔球審〕田中 〔一塁審〕宅間 〔二塁審〕長尾 〔三塁審〕石野

勝利投手：羽藤

敗戦投手：坂井

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
近大	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
関大	4	0	0	0	2	0	0	1	x	7

<戦評>

関大が、序盤から試合を優位に進め快勝した。

関大は初回、露本(1・東洋大姫路)、熊谷(1・甲南)、久保慶(2・高松商)の3連打と失策などで3点を先制する。

5回には、熊谷の右前安打と四球で二死満塁とし、澤村(1・三重)の左越適時二塁打で2点を追加する。

さらに8回には、熊谷の適時二塁打でダメ押しの追加点を獲得し、近大を突き放した。

投げては、羽藤(2・明石商)が5回無失点の好投で試合を作った。

近大は、守備の綻びから試合の主導権を握ることができなかった。

	近大	関大
投 手	坂井、辻井、市村、廣谷	羽藤、廣渡、唐渡、飯塚
捕 手	井関、高良	久保聡、小原
本塁打		
三塁打		
二塁打	中村	澤村、熊谷
犠 打	村田	
併 殺	1	
残 塁	9	10
盗 塁		
失 策	坂井、村田、宮本	羽藤
暴 投		
捕 逸		

近大

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[7]	岩本	(2 報徳学園)	4	1	0	2	1
[4]	村田	(1 履正社)	2	0	1	0	2
[2]	井関	(1 神戸国際大附)	2	0	0	0	1
2	高良	(2 智辯学園)	2	1	1	0	0
[9]	宮本	(2 近大福岡)	4	0	0	2	0
[5]	萩原	(1 星稜)	3	0	0	2	0
H5	横田	(2 鳴門渦潮)	0	0	1	0	1
[8]	池田	(2 近大高専)	4	1	0	1	0
[6]	寺前	(1 県立岐阜商)	3	1	0	1	0
6	後藤	(1 滋賀短大附)	1	0	0	0	0
[3]	山西	(1 近大附)	4	1	0	1	0
[D]	中村	(1 関大北陽)	4	2	0	1	0
	計		33	7	3	10	5

名前	学年 出身校	回	球数	打者	安	振	球責
坂井	(1 熊本国府)	5	97	26	8	3	3
辻井	(1 高知)	1	19	5	1	1	0
市村	(2 近大附)	1	23	4	1	1	0
廣谷	(2 育英)	1	24	6	3	2	0
計		8	163	41	13	7	4

関大

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[6]	井上	(2 桜宮)	3	0	0	1	0
H	櫻木	(2 桜宮)	1	1	0	0	0
6	矢野	(1 明德義塾)	1	0	0	1	0

[5]3	露本	(1 東洋大姫路)	4	2	0	2	1
[9]	熊谷	(1 甲南)	4	3	1	0	1
[7]	久保慶	(2 高松商)	2	1	0	0	1
H7	野村	(2 近江兄弟社)	2	1	0	0	0
[3]	川尻	(2 半田)	2	0	1	1	0
3	加藤	(1 浜松開誠館)	1	0	0	0	0
H	宮本将	(2 観音寺第一)	1	1	0	0	0
4	吉村	(2 興國)	1	0	0	1	0
[D]	澤村	(1 三重)	4	3	3	0	0
[4]5	金森	(2 愛工大名電)	4	0	0	0	0
[2]	久保聡	(1 佐賀北)	3	1	0	0	0
H	豊川	(2 小野)	1	0	0	1	0
2	小原	(1 乙訓)	0	0	0	0	0
[8]	井戸田	(1 乙訓)	2	0	0	0	0
H	宮入	(1 大阪桐蔭)	0	0	0	0	1
R8	阿部	(2 阪南大)	1	0	0	0	0
	計		41	13	5	7	4

名前	学年 出身校	回	球数	打者	安	振	球	責
羽藤	(2 明石商)	5	78	21	4	6	2	0
廣渡	(2 石見智翠館)	1 1/3	32	8	2	2	2	3
唐渡	(1 金光大阪)	1 2/3	31	7	1	1	1	0
飯塚	(2 奈良女子大附)	1	8	3	0	1	0	0
計		9	149	39	7	10	5	3